

# (関東からIターン、高校卒業後に五島で定置網に従事)

ふるかわ ゆう

五島漁業協同組合 古川 佑宇さん 23歳

漁業暦4年

古川さんは、定置網漁業に従事しています。

古川さんは、五島市玉之浦において、定置網漁業に従事しています。埼玉県出身で、高校在学中に一本釣漁業の就業を希望していましたが、卒業後に五島市に移住して雇用の柿森強氏に出会い、定置網漁業に魅力を感じ、従事者となりました。

従事して数年で定置網漁業の漁労技術や知識を身につけており、将来は独立して定置網漁業の経営を目指しています。

雇用者のところには、県内の高校生が漁業研修に来ることがあり、その際は古川さんも指導し、少しでも漁業に興味を持ってもらえるよう話をしているそうです。



**18歳 漁業就業を強く意識**

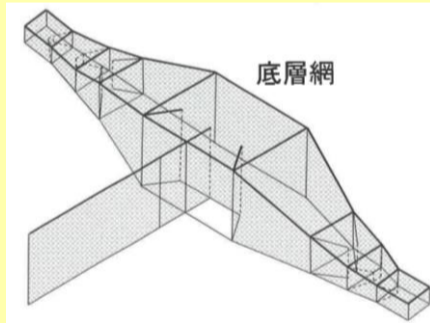
関東の高校在学中、一本釣漁業を希望

**19歳 定置網漁業に従事**

高校卒業後、五島市玉之浦に移住し、雇用者の柿森強氏に出会い、定置網漁業に魅力を感じて従事する。平成29年に県主催の漁業講座(漁村塾)も受講。

## 古川さんのいちにち

出港	5	<b>操業</b>	朝6~7時に出港し、玉之浦湾内と湾外の2つある定置網を揚げて、魚を獲ります。玉之浦湾内は多少の時化などでも網持ちできます。
	6		
7			
8			
帰港	9	<b>出荷作業</b>	9時30分ごろに港に戻り、魚の出荷は漁協支所に預けるだけなので、5分程度で済みます。魚種によっては、蓄養生簀に活け込みます。
	10		
昼休憩	11	<b>網補修など</b>	出荷が終わったら、網の補修や船のメンテナンスなどをします。日々の漁に備える大事な仕事です。
	12		
13			
14			
帰宅	15	16	17
	16		
	17		



底層網は、主に中~下層を遊泳する魚種を対象とし、潮流が速いところでも操業が可能で少人数で操業できる  
※玉之浦で導入され、玉之浦をはじめ五島市内で普及  
引用:長崎県定置漁業協会 定置長崎~技術伝承~

### 漁業以外の活動の様子

休日は、街に買い物に行ったり、一人でカラオケに行ったりしています。家に居る時は、本を読むかゲームをしたりしています。また、趣味でイカやアラカブなどの釣りもやっています。



### ブリ大漁、蓄養生簀へ

### 雇用者の声

数年で定置網漁業の漁労技術と知識を身につけており、将来は独立して定置網漁業を経営して欲しい。

### 漁業就業を目指す方へ

漁業就業者の高齢化や担い手不足を実感しています。自分のように高校生のときに漁業に興味を持ってもらい、漁業に就業して欲しいです。

### 古川さんの本音チャート

